

奈良市指定管理者選定委員会 申請団体別 採点集計表

施設 の 名 称	奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設
申 請 団 体 の 名 称	一般社団法人 針ヶ別所未来開発

審査日 令和5年11月21日

可否審査

選定の基準	審査項目	各委員の審査							意見	
		A	B	C	D	E	可の数	否の数		
1 市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	① 市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	・都祁の住民を通史として施設利用を検討し、地産商品の開発を目的としている。 ・当初の設立目的は都祁地域の為であるが今後行うアンケートについては、都祁地域だけでなく、奈良市東部・中部あたりにも聞いていただきたい。 情報公開については、法人事務所の掲示場に掲示する方法となり。 特段問題は無いと考える。
	② 情報公開に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	③ 法令遵守に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 経理の適正性	適	適	適	適	適	5	0	適	部門別に適切に行っていると考える。
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	施設維持について、奈良市と協議して奈良市に修繕を依頼する。
	② 施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	地域のコミュニティに依頼している。

得点審査

選定の基準	審査項目	各委員の採点								配点		意見		
		A	B	C	D	E	平均	計	満点	比率	優れている点	劣っている点		
2 事業計画書の内容が公の施設の効用(観光振興及び地域活性化)を最大限に発揮させるものであること	① 現状分析と活用計画	6	6	8	6	4	6	30	192	50	300	60%	・施設の置かれている現状は理解している。 ・地産商品の開発を努めている。 ・地域住民を中心として小規模農家中心として考えている。 ・地域の現状と、将来抱えるであろう課題を理解し、解決の必要性を認識している。 ・フードロス解消に向けて着実に動いている。	・活用計画について、今後市との協議が必要である。 ・修繕費は奈良市に依頼している。 ・新規住民の促進は期待している。 ・販促の為には、HP等は、必須と考える。早急に作成していただきたい。アンテナショップで商品の評判が良いのであればなおさらHPの整備、ネット販売は強力な武器になると思う。
	② 事業実施計画(処理加工施設)	4	6	8	6	4	5.6	28		50				
	③ 自主事業実施計画	8	8	8	6	6	7.2	36		50				
	④ サービスの向上、利用の促進の方策	6	6	8	6	4	6	30		50				
	⑤ 地域等との連携・貢献・活性化	8	8	10	6	6	7.6	38		50				
	⑥ 販売ルート、販売戦略の方策	6	6	6	6	6	6	30		50				
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 指定管理料の提案額及び収支計画	6	6	6	6	6	6	30	30	50	50	10%	・加工品販売の原価率が高い。(予算書)	
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	② 職員の配置、勤務体制及び研修計画	6	6	6	6	6	6	30	59	50	100	20%	・奈良県農山漁村イノベーションセンターより指導。 ・収支は、均衡を主として黒字が現状維持している。	・収益基盤が弱い。
	③ 類似事業の実績、ノウハウ	3	3	3	3	2	2.8	14		25				
	④ 財務状況の健全性	3	3	3	3	3	3	15		25				
5 その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	① 苦情・トラブル対応及び防止	3	3	3	3	3	3	15	37	25	50	10%	・フードロスの有効利用を検討中で商品化。 ・地域の振興を担っている。熱意がある。	
	② 施設の管理運営に対する熱意・意欲	4	5	5	4	4	4.4	22		25				
合計点		63	66	74	61	54	64	318	318	500	500	100%		

〔総評〕
・地域住民を中心として地域振興を目的として事業化を進めているがホームページ ・地域農業者と連携しながら地域らしさを重視した事業活動が期待できる。 ・奈良市の管理運営方針に沿って、事業計画を展開している。一方で修繕費の予算計上に少し不安を感じるがR6の収支がプラス見積みなので、想定外の事態が発生しても対応できると考える。(仕様書に奈良市と相談とある整備は除く) ・令和5年度から指定管理を始め1年を経過しておらず、販売ルート、所要経費、全ての面において不安が感じられる。一方、地元の施設として地産物を活用して新たな加工品を開発していく意欲を持っておられ、指定管理が決まれば令和6年度以降の運営に期待したい。